

技術(機械)名: フリーストール用敷料散布機

会社名 オリオン機械株式会社
 担当部署 酪農事業本郡 企画管理部
 連絡先 026-248-1956

概要

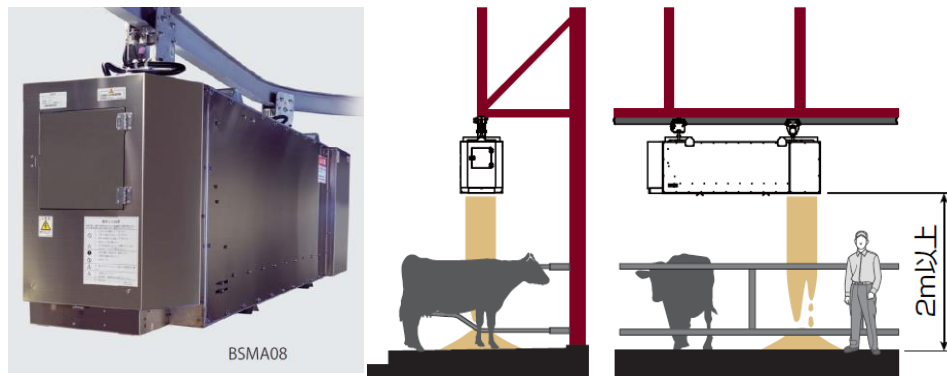
- 牛床上部に設置したレールを、敷料散布機が自走しながら、敷料を定量散布(300g/日/牛床)する。(本体への積込みは全自動)
- 柵や牛体等の障害物の上を走行するため、牛を移動させることなく敷料を供給可能。省力化・省スペース化を同時に実現する。
- 酪農家のニーズに応えられるように適応敷料に幅を持たせた。(オガ粉、戻し堆肥、バーク、籾殻など)



効果

- ① 敷料散布作業を安全に省力化
 ■ 目標値: 作業の約**75%低減**(積込・散布作業)
- ② 清潔な敷料を定期的に供給できるので牛を衛生的に管理
 ■ 目標値: 疾病低下(蹄病・乳房炎)**5%低減**
- ③ 牛の行動を制限せずに散布可能
 ⇒ 牛のストレス低減(アニマルウェルフェアの実践)

写真、図表等



本体イメージ

走行イメージ

- 省力化効果(120頭牛舎の場合)
1. 現状の敷料散布機の場合(ローダー⇒軽トラック)
 - ・ 走行時間 : 15分
 - ・ 散布時間 : 15分
 - ・ 牛の追込み: 20分
 - ※3日に1回作業
 2. 敷料散布機
 - ・ 敷料貯留装置への投入: 15分/3日
- 60分/3日 ⇒ 20分/日
(年間1頭当たり60.8分)
- 5分/日
(年間1頭当たり15.2分)

74.8%の作業時間削減